

神戸大学国際人間学部グローバル文化学科 合格

吉川紀世さん(2類みのり寮生)

受験勉強で一番意味があったのは、模試の復習・やり直し

私が受験勉強の中で一番意味があったと思うのは、模試や過去問の復習、やり直しです。間違っている問題だけでなく、合っている問題もきちんと覚えていなければ、参考書や教科書を使ってノートにまとめていました。英語なら単語や熟語を中心に、社会や理科なら関連する事柄も合わせてまとめました。

まとめノートで弱点確認

模試や過去問の復習は、最初は覚えていないものの方が多くて大変でしたが、知識が定着してくると、まとめる数も減ってきました。また、試験の直前も、まとめたノートを見ることで自分の弱いところを見直せました。センター試験の得点にもつながったと思います。見るだけでは覚えられない人にはおすすめです。

先生の添削は最強の2次試験対策

また、よく聞くとと思いますが、先生に添削や採点をしてもらうのが受験勉強には重要だと思います。家庭学習期間中の2月も登校し、先生に添削や採点をしてもらいました。二次試験勉強として、とても意味ある日々を送ることができました。

自分のモチベーションのあげ方を見つけよう

なかなかモチベーションが上がらない時や勉強が嫌になる時があると思います。自分のモチベーションのあげ方を持ってもいいし、たまには休憩すればいいと思います。私は友達とどうでもいい話をする事で切り替えたりしました。

周りの方の支えを忘れずに

第一志望に合格した嬉しさは何物にも代えがたいです。周りの方に支えてもらっていることを忘れず、長い受験勉強を頑張り抜いて下さい。